

2021(令和3)年度事業計画 技術委員会

○活動方針

※コロナ禍の中で、すべての活動に影響出ています。「安全・安心」を確保しながら、地区の活動としてどのように運営していくのか。どのような判断が必要か。を常に考えながらの活動が続きます。

1. 日本サッカー協会技術委員会ならびに山形県サッカー協会技術委員会の各種別の活動状況に合わせながら、ならびに、各種別の情報の共有をしながら活動を進めていく。前年度行えた活動を今年度も行うことを活動の大きな柱にしていきたい。また、前年度できなかったことは鶴岡地区技術委員会として活動をするための人材不足が要因であるので、人材の確保を粘り強く進めながら、活動していきたい。そして、日本サッカー協会技術委員会ならびに山形県サッカー協会技術委員会が開催する指導者養成事業(指導者養成講習会の開催、指導者リフレッシュ研修会の開催など)に参加し、己の指導技術の研鑽を図り、この地区より1人でも多く、日常を世界基準のもとに選手に指導できる指導者を増やしていきたい。

○事業計画(大会、講習会、会議等)

事業名	期日	会場	概要(参加人数等)
2021年度 競技力向上対策強化事業計画書作成	6月		
鶴岡地区サッカー協会HPより情報発信	通年の中で		指導者養成講習会の開催、指導者リフレッシュ研修会の開催の情報など
山形県サッカー協会技術委員長会議	年4回開催	山形明正高等学校など	各種別委員長、県技術委員会報告
地区3種選抜選手練習会	4月から3月		各種別対応
地区4種選抜選手練習会	5月から3月		各種別対応
地区女子選手練習会	5月から3月		各種別対応
指導者養成講習会(C・D級コーチなど)	通年の中で		詳細は、日本サッカー協会、山形県サッカー協会HP参照。
指導者リフレッシュ研修会(C・D級コーチなど)	通年の中で		詳細は、日本サッカー協会、山形県サッカー協会HP参照。
鶴岡地区技術委員長会議	通年(年4回開催)	小真木体育館 会議室など	山形県サッカー協会技術委員会(年4回開催)の情報を伝達することを主な目的とし、地区の現状を照らし合わせて検討する場とす